

# 1 2 生活環境

## ① 上下水道・し尿・ごみ処理

水道普及率は、91.8%となっており、全道平均 98.2%を下回っている状況です。

また、汚水処理人口普及状況については、97.1%の 461,213 人となっています。し尿・ごみの処理状況は、ごみの年間総収集量が 167,625 t、し尿処理の年間総収集量が 51,055 kl となっています。

〈上川管内水道普及状況〉

(単位：人)

	行政区域内 人口 A	現在給水 人口 B	普及率 B/A		行政区域内 人口 A	現在給水 人口 B	普及率 B/A
旭川市	329,784	315,139	95.6%	上富良野町	10,380	10,252	98.8%
士別市	17,967	15,035	83.7%	中富良野町	4,843	4,564	94.2%
名寄市	26,709	24,250	90.8%	南富良野町	2,357	2,235	94.8%
富良野市	20,921	17,634	84.3%	占冠村	1,226	1,067	87.0%
鷹栖町	6,742	6,590	97.7%	和寒町	3,198	3,008	94.1%
東神楽町	10,140	7,284	71.8%	剣淵町	2,977	2,447	82.2%
当麻町	6,342	5,833	92.0%	下川町	3,163	2,938	92.9%
比布町	3,589	2,742	76.4%	美深町	4,053	3,778	93.2%
愛別町	2,664	2,337	87.7%	音威子府村	650	589	90.6%
上川町	3,363	3,308	98.4%	中川町	1,425	1,400	98.2%
東川町	8,361	286	3.4%	幌加内町	1,359	1,271	93.5%
美瑛町	9,705	8,643	89.1%	<b>上川管内合計</b>	<b>481,918</b>	<b>442,630</b>	<b>91.8%</b>

(令和2年度北海道の水道)

〈汚水処理人口普及状況〉

(単位：人)

	行政区域内 人口 A	処理人口 B	普及率 B/A		行政区域内 人口 A	処理人口 B	普及率 B/A
旭川市	326,057	321,420	98.6%	上富良野町	10,188	9,546	93.7%
士別市	17,505	16,668	95.2%	中富良野町	4,745	4,251	89.6%
名寄市	26,212	25,521	97.4%	南富良野町	2,332	2,070	88.8%
富良野市	20,293	18,512	91.2%	占冠村	1,192	1,140	95.6%
鷹栖町	6,693	6,226	93.0%	和寒町	3,079	2,986	97.0%
東神楽町	10,048	10,045	100.0%	剣淵町	2,894	2,471	85.4%
当麻町	6,258	5,569	89.0%	下川町	3,046	2,836	93.1%
比布町	3,521	3,323	94.4%	美深町	3,941	3,607	91.5%
愛別町	2,600	2,319	89.2%	音威子府村	627	598	95.4%
上川町	3,275	2,962	90.4%	中川町	1,374	1,249	90.9%
東川町	8,241	8,106	98.4%	幌加内町	1,309	1,242	94.9%
美瑛町	8,609	8,546	88.9%	<b>上川管内合計</b>	<b>475,039</b>	<b>461,213</b>	<b>97.1%</b>

(令和3年度末汚水処理人口普及率データ)

〈上川管内ごみ・し尿処理状況〉

(単位：t, kl)

	ごみ処理 年間総収集量(t)	し尿処理 年間総収集量(kl)		ごみ処理 年間総収集量(t)	し尿処理 年間総収集量(kl)
旭川市	115,433	15,901	上富良野町	3,081	1,866
士別市	6,090	1,621	中富良野町	1,226	1,441
名寄市	9,216	2,866	南富良野町	798	729
富良野市	6,592	5,281	占冠村	1,359	561
鷹栖町	2,017	1,910	和寒町	981	835
東神楽町	3,628	1,636	剣淵町	1,322	890
当麻町	2,352	2,727	下川町	871	548
比布町	1,295	1,527	美深町	1,274	777
愛別町	906	1,071	音威子府村	239	116
上川町	1,379	774	中川町	487	326
東川町	2,971	2,555	幌加内町	400	874
美瑛町	3,708	4,223	<b>上川管内合計</b>	<b>167,625</b>	<b>51,055</b>

(令和2年度一般廃棄物処理実態調査)

## ② 交通事故

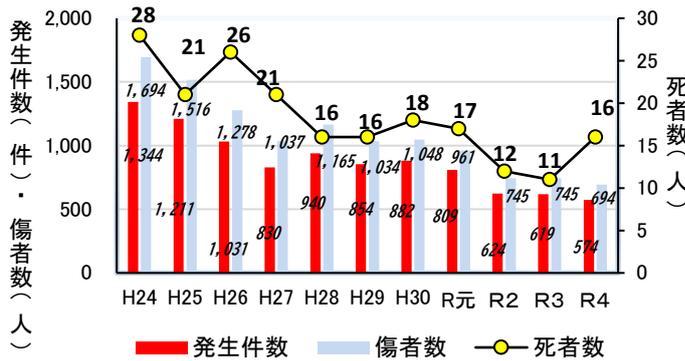
令和4年（2022年）の北海道内における交通事故の発生件数は8,457件（前年比153件）、死者数は115人（前年比-5人）、傷者数は9,785人（前年比187人）の結果となりました。

また、上川管内においては、交通事故の発生件数は574件（前年比-45件）、死者数16人（前年比5人増）、傷者数694人（前年比-51人）の結果となりました。

上川管内で発生した死亡事故においては、事故類型別では車両単独事故が最も多く、法令違反別では前方不注意等の安全運転義務違反が最も多くなっています。

また、年齢層別では、75歳以上の高齢者の死者数が、高い割合を占めていることから、引き続き、高齢者への交通安全啓発やドライバーの交通安全意識の高揚を図る必要があります。

＜上川管内交通事故発生件数・死者数・傷者数の推移＞



＜令和4年 全国の交通事故死者数＞

順位	都道府県	死者数(人)	前年比(人)
1	大阪	141	1
2	愛知	137	20
3	東京	132	-1
4	千葉	124	3
5	兵庫	120	6
6	北海道	115	-5
7	神奈川	113	-29
8	埼玉	104	-14
9	茨城	91	11
10	静岡	83	-6
全国		2,610	-26

＜交通死亡事故の主な発生状況＞

○事故類型別死者数

(単位：人)

区分		人対車両	自転車対車両	車両相互				車両単独	その他
				正面衝突	追突	出会い頭	その他		
全道	R4	32 (27.8%)	8 (7.0%)	18 (15.7%)	2 (1.7%)	10 (8.7%)	2 (1.7%)	42 (36.5%)	1 (0.9%)
	R3	40 (33.3%)	2 (1.7%)	23 (19.2%)	1 (0.8%)	17 (14.2%)	2 (1.7%)	33 (27.5%)	2 (1.7%)
上川管内	R4	5 (31.3%)	0 (0.0%)	3 (18.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (50.0%)	0 (0.0%)
	R3	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	9 (81.8%)	0 (0.0%)

○法令違反別死者数

(単位：人)

区分		追い越し	歩行者妨害	最高速度	交差点安全通行	安全運転義務違反			その他
						前方不注意	操作不適	その他	
全道	R4	1 (0.9%)	8 (7.0%)	12 (10.4%)	3 (2.6%)	35 (30.4%)	17 (14.8%)	15 (13.0%)	24 (20.9%)
	R3	1 (0.8%)	16 (13.3%)	11 (9.2%)	5 (4.2%)	33 (27.5%)	18 (15.0%)	8 (6.7%)	28 (23.3%)
上川管内	R4	1 (6.3%)	0 (0.0%)	2 (12.5%)	2 (12.5%)	5 (31.3%)	4 (25.0%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)
	R3	0 (0.0%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	5 (45.5%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	3 (27.3%)

○年齢層別死者数

(単位：人)

区分		若年層				青年・壮年層				高齢層			計
		15以下	16～19	20～24	25～29	30代	40代	50代	60～64	65～69	70～74	75以上	
全道	R4	1 0.9%	2 1.7%	4 3.5%	1 0.9%	4 3.5%	18 15.7%	11 9.6%	11 9.6%	11 9.6%	12 10.4%	40 34.8%	115
	R3	1 0.8%	1 0.8%	2 1.7%	1 0.8%	5 4.2%	9 7.5%	14 11.7%	9 7.5%	14 11.7%	16 13.3%	48 40.0%	120
上川管内	R4	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 18.8%	2 12.5%	1 6.3%	1 6.3%	2 12.5%	7 43.8%	16
	R3	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	0 0.0%	1 9.1%	7 63.6%	11

※カッコ内は構成率（小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。）